37 術野を左下に移動させ 巨大動脈瘤に収縮剤を少量投与し、周囲に発生した血溜まりを吸引（巨大動脈瘤→P33、血溜まり→P24）

38 術野を上に移動させ、血溜まりを吸引しつつ、巨大動脈瘤を摘出し、人工血管と血管の結合部を縫合（血溜まり→P24、巨大動脈瘤→P33）

39 術野を下に移動させ、最後の巨大動脈瘤を摘出し、人工血管と血管の結合部を縫合（巨大動脈瘤→P33）

40 術野を上に移動させ 血溜まりを吸引しつつ、腫瘍、小腫瘍を処置する（血溜まり→P24、腫瘍→P26、小腫瘍→P27）

41 術野を下に移動させ、血溜まりを吸引しつつ、バイタルを80前後まで回復（血溜まり→P24、バイタル回復→P23）

42 腫瘍×2を特定して処置し、発生した小腫瘍を治療する（腫瘍→P26、小腫瘍→P27）

43 胸部の閉創処置を行なう（閉創→P25）

44 4人目の患者
胸部を消毒して切開（切開→P24）

45 ガラス片×4を回収（異物除去→P25）

46 血溜まりをすべて吸引し、ガラス片の傷口を治療（血溜まり→P24、異物除去→P25）

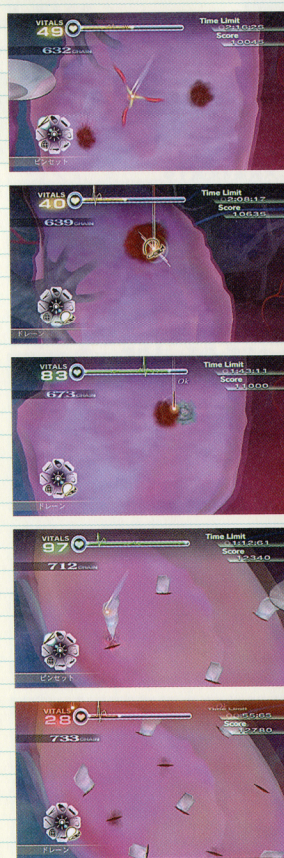
47 術野を右下に移動させ 血溜まりを吸引しつつ、ガラス片×1を回収して傷口を治療（血溜まり→P24、異物除去→P25）

48 術野を左に移動させ ガラス片×2を回収して傷口を治療（異物除去→P25）

49 術野を上に移動させ、ガラス片×3を回収して傷口を治療（異物除去→P25）

50 術野を上に移動させ、血溜まりを吸引しつつ、ガラス片×2を回収して傷口を治療（血溜まり→P24、異物除去→P25）

51 胸部の閉創処置を行なう（閉創→P25）

The patient is saved

39 ここでは右回りの人工血管を使用する。左回りの人工血管が続いていたので、向きに注意してミスなく配置しよう。

40 血溜まりは発生後すぐに吸引。素早く吸引すれば、その分再発も多くなるため、より多くのCHAINが稼げる。

42 腫瘍を1つずつ処置し、別の場所で血溜まりが発生したらすぐに吸引。左側に隠れている腫瘍を見逃さず。

45 ガラス片の回収はスピードよりも1つずつ丁寧に抜くこと。スコアアタックでは「Good」でもCHAINが切れてしまう。

46 画面左上側にも血溜まりが発生するが、できるかぎり術野は移動させずにドレーンだけで吸引してしまいたい。

OPERATION RANK

ランク	Extreme
C	0 ～ 21999
B	22000 ～ 24999
A	25000 ～ 27999
S	28000 ～ 29999
XS	30000 ～

A-4

［スコアアタック・4］

▼ Surgeon

▼ Data

［患部］小腸
［バイタル］99（99）
［手術時間］10:00:00

▼ Notes

SCORE ATTACK

前作に登場したギルスとスティグマを同時に除去するステージ。最後にサヴァト、キリアキ・マザークラス、融合したケイルが登場する。

◎ 患者のバイタル値と連続執刀クリア目標タイム

◇1人目／小腸／99（99）／残り8:36:00（1分24秒で処置）
◇2人目／胃／—（99）／残り6:49:00（1分47秒で処置）
◇3人目／右肺／—（99）／残り3:45:59（3分04秒で処置）
◇4人目／右肺／—（99）／残り0:20:00（3分25秒で処置）

The patient's Life is in your hands

1 1人目の患者
腹部を消毒して切開（切開→P24）

2 裂傷×7を縫合（裂傷→P23）

3 裂傷×2が発生後、臓器内に潜むキリアキを特定して露出させる（キリアキ→P41）

4 露出したキリアキを焼却し、裂傷を縫合する（キリアキ→P41 裂傷→P23）

5 3、4を繰り返し、もう1体のキリアキを焼却する（キリアキ→P41）

6 切開口×2を治療（キリアキ→P41）

7 3～5を繰り返し、2体のキリアキを焼却する（キリアキ→P41）

8 バイタルを回復し、切開口を治療する（バイタル回復→P23、キリアキ→P41）

9 長い裂傷×3と裂傷を縫合（裂傷→P23）

10 3～5を繰り返し、通常サイズのキリアキを焼却する（キリアキ→P41）

11 キリアキ・マザークラスを特定して露出させる（キリアキ→P41）

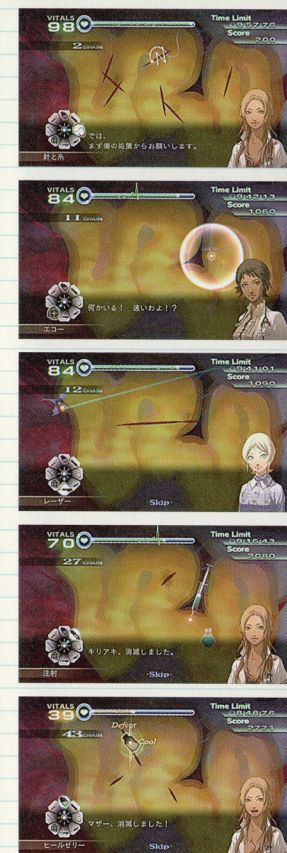
12 露出したキリアキ・マザークラスにレーザーを当てる（キリアキ→P41）

13 裂傷を縫合（裂傷→P23）

14 11～13を3回繰り返し、キリアキ・マザークラスを消滅させる（キリアキ→P41）

15 腹部の閉創処置を行なう（閉創→P25）

16 2人目の患者
腹部を消毒して切開（切開→P24）

17 デフテラが生み出した腫瘍×5を焼却する（デフテラ→P42）

1 このスコアアタックのみ、術式中にセリフが入る。術式の流れを把握しているなら、スキップ機能を使おう。

3 キリアキは臓器内を移動して裂傷を生み出す。露出させると裂傷とメスの切開口ができ、その治療も必要になる。

4 露出させたキリアキは、レーザーを単発で2回当てれば除去可能。続けてレーザーを照射する必要はない。

8 すべての傷を治療すると次のキリアキが発生する。バイタルが低いなら、切開口を治療するまえに回復させよう。

14 キリアキのマザークラス消滅後、残っている傷を治療すると次に進む。メスの切開口も見落とさないように。